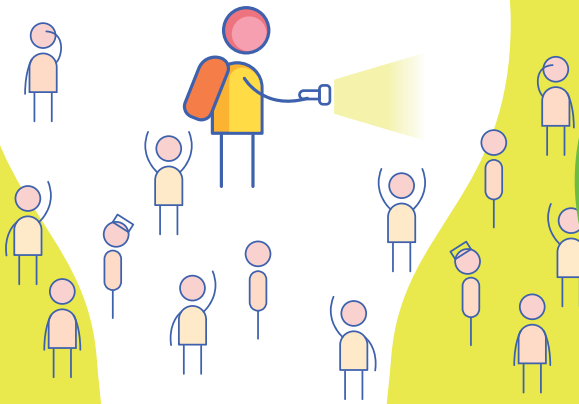


— 地域愛を育み、まちづくりにつなげる小中高連携パイロット事業 —

堀川探究フォーラム 2026



2026年
3月15日(日)
13:00 開場
堀川地区センター
参加無料 定員 70名
お申込は
裏面 QR コードにて

堀川地域の未来を拓き 「学びのインフラ」を地域で創る

子どもたちの学びの軌跡を地域リソースでつなぎ、堀川地域を「生きた学びのフィールド」へアップデートしよう。

第1部 探究活動報告会 (13:30 ~ 15:00)

南富山駅を中心とした堀川地域の小中高生と地域の大人の地域探究活動報告会です。お互いの発表を見ることで新たな発見・視点を得ることが期待でき、さらに学びを深めることができます。

さらに社会人の探究活動の発表から、その活動が「生きる力」となり活用されていることや、キャリア教育として将来を考えるキッカケにもなることを期待しています。

【発表者】

- 堀川小学校
- 堀川中学校
- 富山いずみ高等学校
- 新村こうじみそ商店



探究と他の教科の違い

文部科学省の学習指導要領によると、「変化の激しい社会に対応して、**探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習**を行うことを通して、よりよく課題を解決し、**自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成**することを目標にする」とあり、自ら課題を見つけ、自ら考え、行動し、表現することで、思考力・判断力・表現力を育みます。



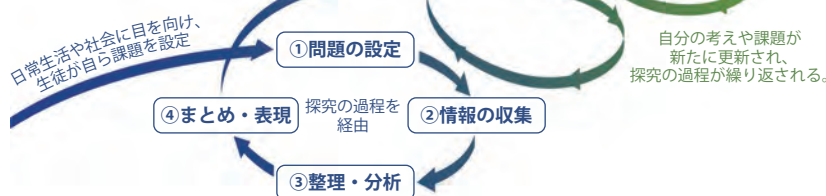
第2部 探究対話会 (15:10 ~ 16:30)

生徒が自ら疑問に持ち課題を設定する探究学習。その課題は多種多様です。その課題解決のために情報を集め整理し、仮説を立てその実証のために実験を行うためには、課題の数だけの経験や知見が必要になり、その種は学校ではなく地域に存在します。

第2部では探究に携わる先生と地域の方々との対話を通して、学校が求めていること（ニーズ）と地域ができること（シーズ）をマッチングするためのワークショップを開催します。

探究学習のサイクル

探究学習は大きく4つの過程から構成され、このサイクルを何回も繰り返すことで、学びをさらに深めていきます。



昔はなかった「探究授業」

現在、小学校・中学校では「総合的な学習の時間」、高等学校では「総合的な探究の時間」という授業があり、これらを「探究授業」「探究活動」と呼んでいます。

私たち親世代の授業風景とは全く異なり、個人・グループで課題に取り組み、教員は壇上に立たず生徒と椅子を並べて、対話しながら授業が進みます。また時には学校を飛び出し、企業や地域の方に質問・アドバイスをもらい、自身の課題解決のために学びを深めます。

主催：堀川校下自治振興会
共催：南富山まちづくりを考える会

後援：富山市、富山市教育委員会、富山県教育委員会
(予定) 令和7年度富山市公募提案型協働事業

【お問い合わせ】
南富山まちづくりを考える会
event-minamitoyama@matuto.com

探究活動でお困りの先生方、学校を応援したい地域の方、ぜひご参加ください！

生徒の探究課題の伴走に自身がなく、
他の誰かの意見を聞かせてあげたいけど…

インターネットや生成 AI で生徒の探究活動は
調べ学習に終わりがち。
外部の方の話を聞くことで、学びを深められ
るのに、そのコネクションが無い。

第2部は 学校と地域の マッチング ワークショップ

あなたの日常の経験・スキルが地域の子
どもたちの成長の種になります

大人は自分の持っている知識や経験を「専門的
でないから」「ただの日常だから」と過小評価
しがち。
探究活動ではその「生きた日常」や「こだわり」
が生徒にとって問いの種になる。



総合的な学習（探究）の時間とは？

1998年の学習指導要領で小学校3年生から高校まで導入された
教科の枠を超えて問題解決的な活動を発展的に繰り返す学習のこと

総合的な学習（探究）の時間のねらいと探究の過程

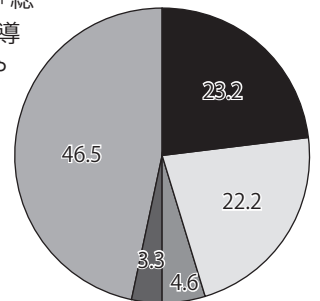
探究的な学習の過程において、知識・技能を身に付け、課題に関わる概念を形成する。

実社会や実生活の中から自分で課題を設定し、表現することができるようにする。

主体的・協働的に取り組み、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

総合的な探究の時間で感じる課題

高等学校で本格的に始まった「総合的な探究の時間」では、指導する教員の半数程度が時間や人的ネットワーク不足を感じており、教員の負担が大きくなっている。



- 生徒からの質問に応えるために情報を調べる時間がない
- 生徒からの質問に答えるために大学の研究室などに問い合わせるネットワークがない
- 生徒からの質問に答える方法が分からない
- 生徒からの質問の専門性が高く、答えられる知識がない
- その他

教育新聞 (2022.8.24) トモノカイ調査 360人の教員が回答

会場：堀川地区センター（〒939-8081 富山市堀川小泉町一丁目 18-13 駐車台数に制限あり）

堀川小学校駐車場をご利用いただけますが、できる限り公共交通機関でお越しください。

お申し込み方法

スマホで下記 QR コードを読み込み、お申し込みフォームに必要事項を記入しお申し込みください。
スマホをご利用できない方は、下記申込み欄にご記入いただき、堀川地区センターにご提出ください。

申し込みフォーム



お名前	<input type="checkbox"/> 第1部に参加 <input type="checkbox"/> 第2部に参加
お住まい	ご所属 <input type="checkbox"/> PTA・保護者 <input type="checkbox"/> 地域住民
<input type="checkbox"/> 堀川小校下 <input type="checkbox"/> 堀川南小校下 <input type="checkbox"/> 蜷川小校下 <input type="checkbox"/> その他 ()	

お問い合わせは、南富山まちづくりを考える会（松山）まで メール：minamitoyama@matuto.com